

各位

平成 29 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業  
多様な社会資源を活かした『地域包括ケア推進』環境づくりに関する調査研究事業（略称：地域包括マッチング事業）

## 地域包括ケアを実現する新たなまちづくり 『マッチングイベント・PR 大会』への参加者（=PR 実施者） 及び「事前説明会」への参加者募集のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本事業におきましては、8月にアンケートにご協力いただき（自治体・大学のみ）、9月には「地域包括ケアを実現する新たなまちづくり」シンポジウムに多くの方にお越しいただきまして、誠にありがとうございました。そのシンポジウムでご案内したことを今回改めてお願いの方々、以下にご案内させていただきます。

さて、本格的な超高齢社会を迎える日本にとって、高齢者の自立を支援し、住民の安心できる地域社会を形成していくためには、「**地域包括ケアシステム**」を真に完成させていくことも一つの重要な要素と考えております。しかしながら、地域の現場からは「やるが多すぎて何から着手すべきかわからない」、「自治体だけでなく外部の協力が必要」など、実現に向けて戸惑い、苦慮する声が多く聞かれます。他方で、地域には、これまで同システムの推進の中心とされてきた社会福祉法人、医療法人の他にも、**大学や民間企業・事業者など、地域包括ケア推進のパートナーとなりえる社会資源が数多くあります。**

そこで本事業では、自治体とそれらの社会資源が、互いに“知り”、“考え”、“動く”ための基盤を創造することを目指します。具体的には、外部の力を求めたい「**自治体**」、地域包括ケアに貢献できると考える「**大学**」、「**社会福祉法人**」、「**医療法人**」、「**民間企業・事業者**」、「**NPO 法人**」を広く募集します。そして、後述する『**マッチングイベント・PR 大会**』に参加（ご登壇）いただき、「地域包括ケアに関するニーズ・困りごと」（自治体）、「地域包括ケアに貢献できること」（大学・企業他）を PR（プレゼン）していただくことを計画しております。この大会への参加を通じて自治体は、**新たな地域包括ケアを推進するパートナーを見つける機会**に、大学他にとっては、**自治体との関係づくり、社会貢献、事業拡大につながる機会**になると考えます。ぜひこの『マッチングイベント・PR 大会』への参加（ご登壇）をご検討いただきますと幸いです。なお、開催に先立ちまして、当日の PR 方法などの詳細をお伝えする事前説明会を行います。

つきましては、『マッチングイベント・PR 大会』への参加（ご登壇）を希望またはご検討いただける方、及び「事前説明会」への参加をご希望される方は、後述の申込方法をご確認の上、お申し込みください。

末筆ながら、皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2017 年 11 月

**地域包括マッチング事業委員会**

事業実施主体 (株)ニッセイ基礎研究所  
(協力：関東信越厚生局)

連絡先事務局 (株)ニッセイ基礎研究所  
老人保健健康増進等事業担当 太田・前田  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-7  
☎ 03-3512-1878  
mail [momo@nli-research.co.jp](mailto:momo@nli-research.co.jp)

(別紙)

地域包括ケアを実現する新たなまちづくり  
『マッチングイベント・PR 大会』及び「事前説明会」の概要 兼 参加者募集要項

1. 『マッチングイベント・PR 大会』

- 開催日時：2018年2月27日(火) 13:00~17:00
- 会場：さいたま新都心合同庁舎1号館「2F 講堂」(定員：500名) (P5 地図参照)
- プログラム(案)

《プログラム(予定)》

13:00 <開会> 開会挨拶

《第1部》 基調講演

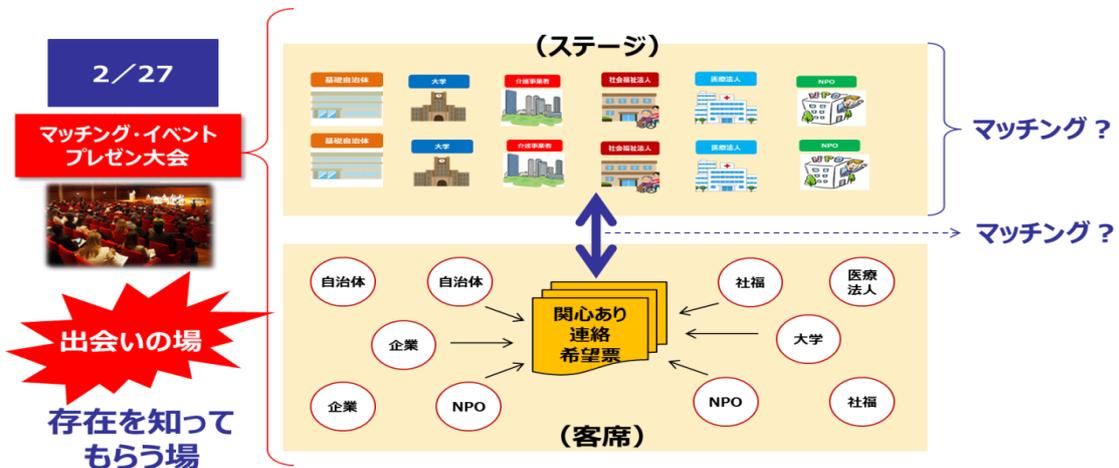
《第2部》 PRセッション

- ・事業説明(これまでの経緯等)
- i) 自治体からのPR**  
※PRいただく自治体の数及びPR時間は、募集状況に応じて決定します
- ii) 地域包括ケアの協力したい(できる)パートナー候補からのPR**  
※PRいただく大学や企業等の数及びPR時間は、募集状況に応じて決定します

17:00 <閉会>

(大会の運営イメージ)

- 自治体からは「地域包括ケア推進に足りないサービスや困っていることなど」、大学他からは「地域包括ケアの推進に向けてできること(してもいいこと)」をPRして頂きます。
- 自治体と大学・企業他がつながりあう機会としては、登壇者同士でつながりあうこともありますが、会場に参加した人に配布する「アンケート」を通じて、登壇者と会場参加者の間でつながりあうことも期待しています。
- ※アンケート：自治体参加者は連絡をとりたい大学他を記入  
自治体以外の参加者はプレゼンされた自治体に協力できる内容を記入



## 2. 「事前説明会」

- 開催日時 : 2017年 **12月1日(金) 14:00~16:00**
- 会場 : **さいたま新都心合同庁舎1号館「1F多目的室」** (P4 地図参照)
- 説明会の予定 (案)

### ①挨拶

### ②本事業&プレゼン大会の概要説明

- ・本事業の全体概要説明
- ・各対象機関に期待すること (協働イメージ)
- ・参加募集要項、PR大会までの依頼事項、当日の流れなど

### ③内閣官房まち・ひと・しごと創生本部から情報提供

### ④質疑応答 ※終了後、個別相談を受け付けます

## 3. 申込方法 ※(1)(2)で申込方法が異なりますのでご注意ください

### (1) 12/1 事前説明会 への参加

下記の事項を記入の上、下記の運営事務局までメールにてお申込みください。

#### ①所属機関名、②お名前(複数の場合は全ての方のお名前)、③連絡先お電話番号

申込〆切 2017年 **11月27日(月)**

申込先 email : [momo@nli-research.co.jp](mailto:momo@nli-research.co.jp)

〈運営事務局〉 (株)ニッセイ基礎研究所 (担当: 太田・前田)  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-7

### (2) 2/27『マッチングイベント・PR大会』への登壇 (=PR実施)

「マッチングイベント・PR大会」登壇に関する説明資料及び「希望申込書」を下記のHPへ掲載します。  
詳しくはそちらをご確認いただき、お申し込みください

専用HP (検索方法) ■ニッセイ基礎研究所 HP トップ画面 ⇒ ■お知らせ (トップ画面右下)  
「11月7日: 厚生労働省老健事業 地域包括マッチング事業のご案内」  
⇒ ■**地域包括マッチング事業 (専用ページ)**  
<http://www.nli-research.co.jp/report/detail/id=57022?site=nli>

申込〆切 2017年 **12月29日(金)**

<会場までのご案内>

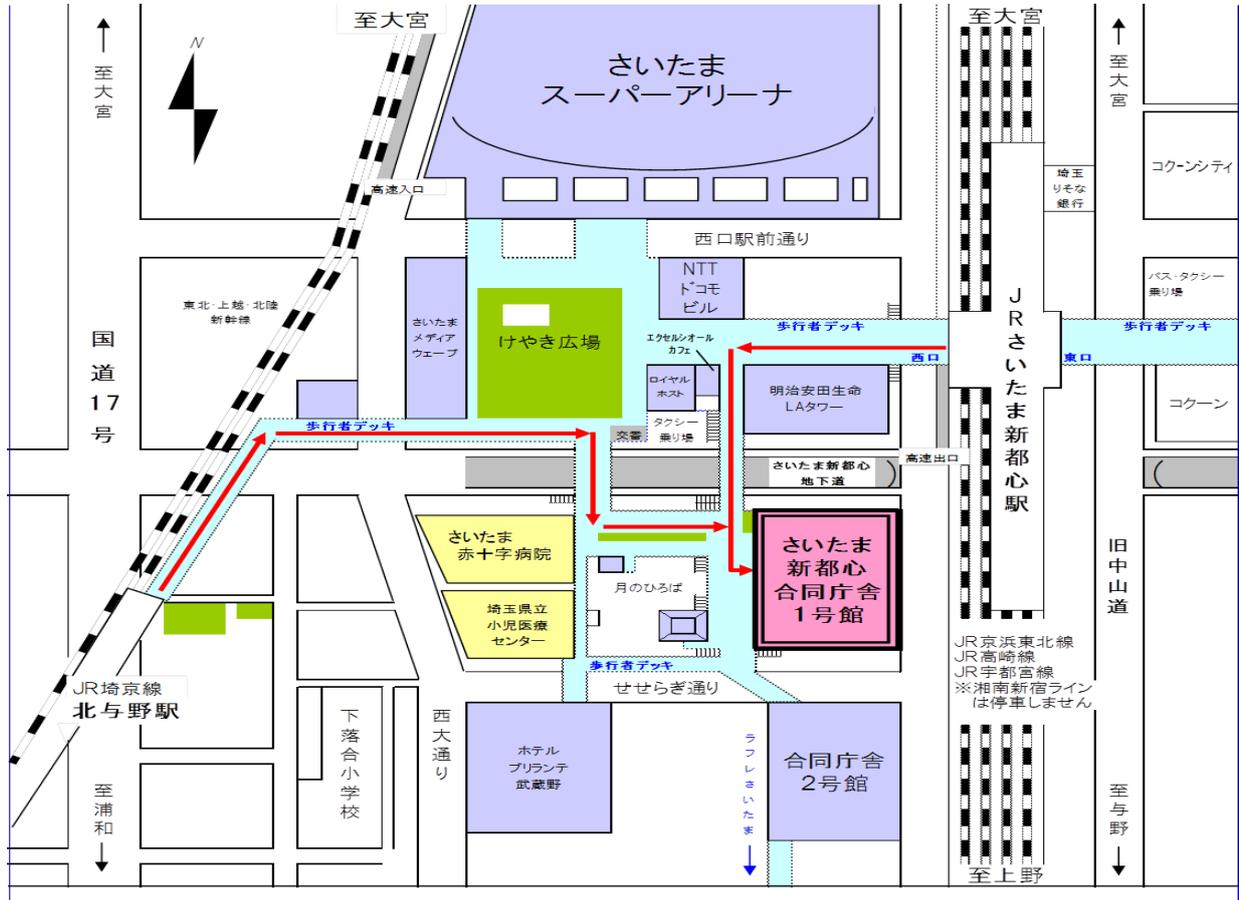
## 【会場】さいたま新都心合同庁舎 1号館

※12/1 事前説明会 と 2/27「マッチングイベント・PR 大会」は同じ建物になります。

12/1 事前説明会は「1F 多目的室」、2/27 マッチングイベント・PR 大会は「2F 講堂」です。

①京浜東北線・高崎線・宇都宮線「さいたま新都心駅」徒歩 3 分

②埼京線「北与野駅」徒歩 10 分



<主催> 地域包括マッチング事業委員会 (平成 29 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業内に設置)

<委員会メンバー> (◎委員長 50 音順、敬称略)

- ◎秋山 弘子 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授
- 五十嵐智嘉子 一般社団法人 北海道総合研究調査会(HIT) 理事長
- 葛谷 雅文 名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学教室教授
- 小泉 秀樹 東京大学先端科学技術研究センター／工学部都市工学科 教授
- 辻 哲夫 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授
- 濱田 健司 全国農福連携推進協議会 会長
- 牧瀬 稔 関東学院大学法学部地域創生学科 准教授
- 町 亞聖 フリーアナウンサー
- 宮本 太郎 中央大学法学部 教授

<協力> 関東信越厚生局、北海道厚生局、東海北陸厚生局

<事務局> 株式会社ニッセイ基礎研究所